

一般社団法人朝霞地区薬剤師会

あさやくだより

第8号



(一社)朝霞地区薬剤師会
 発行人: 広報委員長 細川 玄機
 〒351-0021朝霞市西弁財1-10-21-312号
 TEL: 048-483-4125 FAX: 048-483-4126
 asaka-ph@asakaph.or.jp

第52回日本薬剤師会学術大会 10月13日・14日、山口県下関市

大会開催とほぼ同日となった台風19号の東日本上陸で、交通機関は大きく乱れ、予定していた参加が叶わなかった方も沢山いたと思われます。埼玉県内の被害も大きく激甚災害となっていました。あちこちに、いまだ復興の見通しが立たない地区があり、亡くなられた方々のご冥福と被災地の早い回復を心からお祈りしたいと思います。

予想もしなかった事態でしたが、昨年度の事業の最終報告の場として、この学会に口頭演題1つとポスター演題2つを登録していたため、担当するPP委員は日程を前倒して、混乱の中2日ばかりで山口入りしました。それでも今大会の参加者数は9,500人との発表、西日本を中心に多くの薬剤師が集まりました。

当地区のポリファーマシー事業は、まさに旬の話題で多くの方に関心を持っていただけました。特に、ポスター2題の前には常に人が立ち、説明を求められました。わざわざ探して立ち寄ってくださる方もいて、頑張って山口入りした甲斐があったと参加者全員が胸を撫で下ろしました。適正使用の

観点からポリファーマシーに関する演題はいくつかあり、レセプトを利用したものも見受けましたが、地域医師会と連携した事業は唯一のもので、その点についてたくさんの質問がありました。

お薬手帳作成当時から引き継がれている当地区の顔の見える連携力の成果であり、先輩薬剤師たちに感謝するばかりです。地域ぐるみで関わった事業として「本邦初」なのだと改めて実感しました。また、この事業を成功させるポイントとなる独自の書式やWS形式の研修会は、ポスターだからこそ詳細な説明ができたと思います。多くの方が興味深く示説に聞き入っていました。

埼玉に戻ると、最高のプレゼントが届きました。第48回学術大会からポスター演題は、最優秀賞と優秀賞が選出されます。今回は、参加ポスター420題から最優秀1題、優秀5題が選ばれました。なんと、朝霞地区薬剤師会の「本邦初の薬剤師会、保険者、医師会および大学が協働で実施したポリファーマシー改善相談事業のアンケート結果報告」が優秀賞に選出されました。その発表を電話で受けた清水理事は、電話を取る手が震えたそうです。慣れないポスター制作に夜な夜な頭を悩ませやっととり着いた遠方の下関での発表。このご褒美は本当に嬉しく、関わった方々皆で喜びたいと思います。

(会長 畑中 典子・かくの木)



第52回日本薬剤師会学術大会 「ポスター優秀賞」受賞!



← 学術大会公式サイトはこちら
 ポスター優秀賞抄録はこちら →



令和元年度 ポリファーマシー対策事業 進捗状況



7月の事業説明会、8月のワークショップに続き、9月下旬には、朝霞地区34人、富士見市11人（広域連合）の参加希望者と担当薬剤師のマッチングを行いました。現在、患者面談と、医師への報告の作業が進んでいます。また、協会けんぽの対象者の参加も予定されています。

3年目の取り組みとなった今年度は、会員外薬局や地区外（板橋区）薬局の参加もありました。事業に参加することは服薬情報等提供料1の算定要件を満たしており、減薬にむすびつけることで服用薬剤調整支援料の算定も視野に入れています。

今後、事業参加者からのアンケートは城西大学薬学部薬学科薬局管理学研究室の大嶋教授が集計し、事業の成果を患者レセプトと合わせて検討していく予定です。

(常務理事・PP委員 清水 勝子・新倉健康薬局)

朝霞地区薬剤師会 災害時の連絡について

先日の台風の際、「緊急メール」にて、地域の薬局の被害状況確認をいたしました。幸い当地区の被害報告はなく、10月15日に県薬剤師会へその旨報告いたしました。

災害時における地域の薬局・薬剤師の対応も医師会や行政との連携を含め、検討課題となっています。薬剤師会として、会員・会員外を問わず地域の薬局の安否確認の方法を模索しています。

今後も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(常務理事・PP委員 清水 勝子・新倉健康薬局)

第3回市民フォーラム「知って得するくすりの話 パート2」 8月25日

8月25日（日）、志木ふれあいプラザで開催した第3回市民フォーラムは、たくさんの市民の皆様にご来場いただき、たいへん有意義な一日となりました。

お薬相談コーナーは列ができるほどの盛況ぶりです。たくさんの相談や質問に、担当する薬剤師が丁寧にお答えしていました。アンケートにも、「分かりやすくなりました」「不安がすっととれました」などの前向きな感想が多く寄せられました。

今回の特別講演は、患者様からの信頼も厚い新座志木中央病院 林淳慈院長にお願いしました。演題の「骨にまつわる話 ロコモティブシンドローム？フレイル？ってなあに？」は、ときに冗談を交えながら、ロコモティブシンドローム～サルコペニア、フレイルの原因や薬との関係、予防・対策ま

で、長く健康を保つ秘訣をとともわかりやすくご伝授くださいました。

薬剤師会からも、平田修理事の講演「おくすりのお話(12の約束)」、委員会有志による寸劇「薬にまつわるサスペンス劇場(前・後編)」を披露し、薬の正しい使い方を皆様に考えていただきました。舞台と客席の距離が近く、顔の見える薬剤師の活動・地域貢献の取り組みになったと思います。

今年で3回目となり、特別講演だけでなくすべての企画に多くの皆様にご参加くださったことに感謝しています。

ご協力くださった薬剤師の皆様、本当にありがとうございました。来年もよろしくお願いたします。

(市民フォーラム委員・中村明子・アサヒ堂薬局)



和光市BOSAIフェア・志木市健康まつり・新座市健康まつり



和光市BOSAIフェア（8月31日）、志木市健康まつり・新座市健康まつり（10月20日）が開催されました。

和光市BOSAIフェアは、参加薬剤師7名、来場者450名、経口補水剤の配布やおくすり手帳の啓発活動などを行いました。志木市健康まつりは、参加薬剤師13名、来場者270名、血管年齢測定・お薬相談など、新座市健康まつりは、実習生を含め参加薬剤師14名、来場者240名、キッズファーマシーも好評でした。これらの取り組みは、地域薬剤師の皆様のご協力なしには行えないものと心より感謝しています。

11月には、和光市健康フェア（11月10日）、朝霞市健康まつり（11月23日）が開催されます。引き続きご協力をよろしくお願いたします。



健康まつり・防災フェアでは、地域貢献活動証明書を発行しています！

受賞おめでとうございます

新座支部会員の喜納美枝さん（薬学生実務実習埼玉南西部エリア長、PP委員、かくの木）が、「薬と健康の週間」で10月29日（火）に開催の「第48回埼玉県薬事衛生大会」（埼玉会館）にて、「埼玉県薬事団体連合会会長表彰」を受賞しました。

RUN伴（ランとも）埼玉 9月22日

Run伴は「認知症になっても安心して暮らせる街づくり」のはじめの一歩を目指し、認知症の方々と地域住民と一緒にタスキをゴールへ繋ぐイベントです。このタスキは、全国を縦断します。朝霞地区では、4市からゴールの朝霞の森を目指しました。参加数は、認知症当事者と車イスの方18名、多くの福祉職・医療職を含むランナー・応援者・ボランティアは500名を超えました。

仕事上、認知症の方と対面する機会がありました。しかし、元気いっぱい足を高く上げて準備体操をされる方と一緒に体を動かし、ゴールを目指し不自由な足を転ばないように運ぶ方と並走することで、その方々の人となりに気づきました。ケアの必要な方へ、対面ではなく、並走のような接し方が出来たらと思います。（地域連携委員 松永 みどり・木の実薬局）



三師会日帰りバス旅行 9月29日

今年の三師会日帰り旅行参加者は74名、バス2台で朝8時に和光市駅を出発し長野方面に向かいました。最初の目的地は『碓氷峠鉄道文化むら』、広大な敷地に昭和時代に活躍した列車が30以上展示され、さらにミニSLやイギリス生まれの蒸気機関車に乗って園内を一望できます。次は軽井沢『万平ホテル』での豪華な昼食。歴史を感じさせるホテルでコース料理に舌鼓、バスガイドさんのお勧めでアップルパイやジャムを購入しました。最後は『松井農園』でのリンゴ狩り。食べ放題付きで、秋映、シナノドルチェ、シナノプッチなどをいただきました。朝霞地区の医師・歯科医師の先生方と知り合えるとてもいい機会です。皆様も来年はぜひご参加ください。

（副会長・三師会青年部 大八木 実・フレンド薬局）



第4回研修会（吸入指導研究会No.8）9月5日

現在埼玉病院では、吸入指導依頼箋が発行されています。それに基づき患者指導の結果を連絡票にしてフィードバックすることで、「服薬情報等提供料1」が算定可能となります。今回は、埼玉病院呼吸器内科部長 林伸一先生、薬剤部 樋口悦加先生、埼玉県立循環器・呼吸器病センター薬剤部 杉田英章先生のご講演と、連絡票の記入方法なども交え、大変有意義な内容の研修会となりました。（研修委員 内野 裕嗣・さつき薬局）



第5回研修会（アンチドーピング）10月3日

県スポーツ協会アンチドーピング専門委員の小関恭子先生をお招きして、第5回研修会が行われました。アンチドーピングの規定などに留まらず、先生の各種競技会でのアスリートへの啓蒙活動や、スポーツファーマシストでない薬剤師でもインターネットで調べられるツール（Global DRO）の紹介なども頂きました。

（研修委員 宮崎 雅行・武蔵野調剤薬局）



今後の研修会の予定

- ◆第6回（11月 7日）「多発性骨髄腫について」ベルゼゾン
- ◆県薬（11月10日）「第25回埼玉県薬剤師会学術大会」
埼玉県県民健康センター
- ◆第7回（12月12日）「吸入指導研究会」朝霞市産文センター
- ◆第8回（2月予定）「フォーミュラリについて」
- ◆第9回（3月予定）（未定）

日程等の詳細は
ホームページで！



日本薬剤師研修センター
受講シールを発行します。

勉強会やっています！

10月24日、第3回栄養サポート勉強会を開催しました。3月の第1回勉強会では「栄養の総論」、第2回では「各論：水・電解質について」、第3回では「各論：消化管について」学びました。第4回も近々開催予定です。詳細が決まりましたら、会員メールでお知らせします。皆様、ぜひご参加下さい。

問い合わせ先

理事 細川 玄機・三原薬局

(TEL: 048-483-5262)

地域連携委員会より

フォーミュラって何？



今年6月より、国は医療費の適正化を図り“フォーミュラ”について本格的に議論を始めました。その中で『フォーミュラとは、医療機関等において医学的妥当性や経済性等を踏まえて作成された医薬品の使用方針(中医協資料を抜粋)』としています。基幹病院を中心とした有識者が集まり、疾患に対する治療薬選定の基準を策定します。これを地域内で共有することにより医師の時間的コス

トをカットでき、薬局では在庫管理がし易くなるメリットがあります。システム構築には地域内の病院や薬局の密な連携が必要になります。

当会では、来年の2月にフォーミュラについての研修会を開催します。皆様と一緒に、フォーミュラの第一歩を学びましょう。

(理事・地域連携委員長 織田 朋久・あおぞら薬局)

おすすめのドラマ

ある春の夜に

韓国ドラマ・Netflix

主演：ハン・ジミン、チョン・ヘイン

イケメン薬剤師と綺麗な図書館司書のラブロマンス、映画ではなくドラマの紹介です。彼が働いているのは街角の薬局。カウンター越しに薬を販売したり、その奥の小さな調剤室でピッキングや分包の調剤をしたり、先輩薬剤師とアシスタント、女性2人と彼の3人の職場はなんだか親しみが湧きます。彼女が二日酔いで薬を買いに来てお互いに一目惚れするのですが、質素な家庭で育った彼には、実は子供がいて・・・。両親の手を借りながら、愛情一杯に一生懸命、子育てをしています。地味で誠実で真面目で不器用な愛すべき薬剤師。お隣韓国のステキな主人公です。Netflixで視聴できます。



(会長 畑中 典子・かくの木)

おすすめの本

チョンキンマンションのボスは知っている ：アングラ経済の人類学

小川さやか著(春秋社)



香港在住タンザニア人のコミュニティを文化人類学者が紹介しています。助け合うことや信頼すること、約束を守ること、働くこと、いろいろな点で考え方が僕たちと異なり、対等の人間関係という前提に基づき「ついで」で助け合うことによって経済が駆動するそうです。薬剤師の仕事は、地域住民や他の医療・介護職、薬剤師同士で助け合うことで成り立っていますが、ちょっと硬直的かもしれません。この本には柔軟で刺激的な考え方が散りばめられていて、「彼らなら日本の医薬分業の『逆風』をどう逆手にとるのだろうか？」と想像したくなります。

(広報委員 田代 健・地球堂薬局)

「新春の集い」のご案内

日時：令和2年2月上旬(土) 19:00～

場所：ベルセゾン

日程等詳細のご案内は、12月初旬に決定、発信します。豪華賞品の当たるビンゴゲームも実施予定です！一緒に楽しいひとときを過ごしましょう。皆様のご参加お待ちしております。



松永 仁淡
松永 仁
松栄堂薬局

俳句を楽しむ

雲照らしながらに
響く遠花火

子等集ふ
春泥の靴玄関に

穏やかに
歳を重ねて初詣

「皆様からの投稿もお待ちしております。」

編集後記

9月、10月と続けて超大型の台風が日本を直撃しました。各地で河川が氾濫しその甚大な被害の様子には、ただただ言葉を失いました。被災された皆様が一日も早く平常の生活に戻ることが出来ますよう心よりお祈りしたいと思います。

そんな中、明るい話題もありました。まずラグビーワールドカップの日本代表の躍進には多くの感動と勇気を頂きました。天皇の即位礼正殿の儀も厳かに行われました。令和となって約半年になりますが、改めて新しい時代の訪れを実感しました。天皇のお言葉のように、これからの国際社会の友好と平和、人類の福祉と繁栄を願うばかりです。

(広報委員長 細川 玄機・三原薬局)

(一社) 朝霞地区薬剤師会

〒351-0021

朝霞市西弁財1-10-21-312号

TEL : 048-483-4125

FAX : 048-483-4126

E-mail

asaka-ph@asakaph.or.jp

